

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成30年3月8日(2018.3.8)

【公表番号】特表2017-506844(P2017-506844A)

【公表日】平成29年3月9日(2017.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2017-010

【出願番号】特願2016-551148(P2016-551148)

【国際特許分類】

H 04 W 76/20 (2018.01)

【F I】

H 04 W 76/04

【手続補正書】

【提出日】平成30年1月24日(2018.1.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイヤレス通信のためのユーザ機器(UE)の無線リソース制御(RRC)状態を遷移させる方法であって、

前記UEが前記RRC状態のうちのセル専用チャネル(CELL\_DCH)状態にある間に、ネットワークから再構成メッセージを受信するステップであって、前記再構成メッセージは、前記UEを、前記RCC状態のうちの前記CELL\_DCH状態から非専用チャネル状態に遷移させるように構成される、ステップと、

前記UEを、前記RRC状態のうちの前記CELL\_DCH状態から、前記RRC状態のうちの前記非専用チャネル状態に遷移させる、前記受信された再構成メッセージに応答して、複数の肯定応答手順をアップリンク上で前記ネットワークに送るステップとを含み、

前記複数の肯定応答手順の数は、前記UEの以前のRRC状態遷移に少なくとも基づいて判断され、

前記複数の肯定応答手順の各々は状況パケットデータユニットを含み、前記状況パケットデータユニットは、前記ネットワークからの前記受信された再構成メッセージの肯定応答情報を含む、方法。

【請求項2】

前記再構成メッセージは無線ペアラ再構成メッセージであり、前記RRC状態のうちの前記非専用チャネル状態は、前記RRC状態のうちのセルフォワードアクセスチャネル状態である、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

複数の肯定応答手順をアップリンク上で前記ネットワークに送るステップは、前記UEの速度および前記UEの現在サービング中のセルの搬送周波数に基づいて決定されるコヒーレンス時間に基づいて、前記複数の肯定応答手順を前記アップリンク上で前記ネットワークに送るステップを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記複数の肯定応答手順の数は、推定アップリンクブロックエラーレートに少なくとも基づいて判断される、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記ネットワークは高速パケットアクセスシステムを含む、請求項1に記載の方

法。

#### 【請求項 6】

ワイヤレス通信のためのユーザ機器(UE)の無線リソース制御(RRC)状態を遷移させるための装置であって、

前記UEが前記RRC状態のうちのセル専用チャネル(CELL\_DCH)状態にある間に、ネットワークから再構成メッセージを受信するための手段であって、前記再構成メッセージは、前記UEを、前記RCC状態のうちの前記CELL\_DCH状態から非専用チャネル状態に遷移させるように構成される、手段と、

前記UEを、前記RRC状態のうちの前記CELL\_DCH状態から、前記RRC状態のうちの前記非専用チャネル状態に遷移させる、前記受信された再構成メッセージに応答して、複数の肯定応答手順をアップリンク上で前記ネットワークに送るための手段とを備え、

前記複数の肯定応答手順の数は、前記UEの以前のRRC状態遷移に少なくとも基づいて判断され、

前記複数の肯定応答手順の各々は状況パケットデータユニットを含み、前記状況パケットデータユニットは、前記ネットワークからの前記受信された再構成メッセージの肯定応答情報を含む、装置。

#### 【請求項 7】

前記再構成メッセージは無線ベアラ再構成メッセージであり、前記RRC状態のうちの前記非専用チャネル状態は、前記RRC状態のうちのセルフォワードアクセスチャネル状態である、請求項6に記載の装置。

#### 【請求項 8】

複数の肯定応答手順をアップリンク上で前記ネットワークに送るための前記手段は、前記UEの速度および前記UEの現在サービング中のセルの搬送周波数に基づいて決定されるコヒーレンス時間に基づいて、前記複数の肯定応答手順を前記アップリンク上で前記ネットワークに送るための手段を備える、請求項6に記載の装置。

#### 【請求項 9】

前記複数の肯定応答手順の数は、推定アップリンクブロックエラーレートに少なくとも基づいて判断される、請求項6に記載の装置。

#### 【請求項 10】

前記ネットワークは高速パケットアクセスシステムを含む、請求項6に記載の装置。

#### 【請求項 11】

コンピュータ実行可能コードを記憶しているコンピュータ可読記憶媒体であって、

ユーザ機器(UE)が、無線リソース制御(RRC)状態のうちのセル専用チャネル(CELL\_DCH)状態にある間に、ネットワークから再構成メッセージを受信するためのコードであって、前記再構成メッセージは、前記UEを、前記RCC状態のうちの前記CELL\_DCH状態から非専用チャネル状態に遷移させるように構成される、コードと、

前記UEを、前記RRC状態のうちの前記CELL\_DCH状態から、前記RRC状態のうちの前記非専用チャネル状態に遷移させる、前記受信された再構成メッセージに応答して、複数の肯定応答手順をアップリンク上で前記ネットワークに送るためのコードとを備え、

前記複数の肯定応答手順の数は、前記UEの以前のRRC状態遷移に少なくとも基づいて判断され、

前記複数の肯定応答手順の各々は状況パケットデータユニットを含み、前記状況パケットデータユニットは、前記ネットワークからの前記受信された再構成メッセージの肯定応答情報を含む、コンピュータ可読記憶媒体。

#### 【請求項 12】

前記再構成メッセージは無線ベアラ再構成メッセージであり、前記RRC状態のうちの前記非専用チャネル状態は、セルフォワードアクセスチャネル状態である、請求項11に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

#### 【請求項 13】

複数の肯定応答手順をアップリンク上で前記ネットワークに送ることは、前記UEの速度および前記UEの現在サービング中のセルの搬送周波数に基づいて決定されるコヒーレンス時間に基づいて、前記複数の肯定応答手順を前記アップリンク上で前記ネットワークに送ることを含む、請求項11に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項14】

前記複数の肯定応答手順の数は、推定アップリンクブロックエラーレートに少なくともに基づいて判断される、請求項11に記載のコンピュータ可読記憶媒体。

【請求項15】

前記ネットワークは高速パケットアクセススタイルシステムを含む、請求項11に記載のコンピュータ可読記憶媒体。